



前期の学びを後期の「生徒の姿」へ ～学校評価を通して思いを一つに～

令和8年度の前期も、10月7日（水）の終業に向けて、まとめの時期を迎えています。前期の教育活動を振り返り、後期につなげるため、生徒、保護者・地域の皆様、教職員を対象に学校評価を実施しました。

評価からは、学校行事・体験活動や「徳」の取組、生徒のチャレンジする姿について、全体として高い評価をいただきました。特に、行事・体験活動では、生徒が主体的に活動する姿やその成長が、学校だけでなく家庭や地域にも伝わっていることが、本校の大きな成果として見えてきました。一方で、生活習慣・メディア、学力定着、夢や目標については、学校での取組と家庭から見える姿との間に差がありました。学校で学んだことや身に付けたことを、家庭での生活や行動につなげ、成長をより実感していただけるようにすることが、後期の課題です。こうした結果を踏まえ、後期は、学校の取組を

「やって終わり」にせず、「何ができるようになったのか」「学んだことをどう生かしたのか」を生徒自身が振り返ることを大切にします。また、地域での学びを自分の言葉で発信したり、生活習慣やメディアの使い方について自分で目標を決めたりするなど、学校での学びを日々の生活につなげていきます。学校評価結果の詳細は、ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。「家庭で育て、学校で学び、地域で包む」、このつながりを力に、「こんな生徒に育ってほしい」という思いを共有し、後期も生徒たちの成長と一緒に見守り、喜び合える教育活動を進めてまいります。今後とも、「阿武学園」阿武中学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ABUチャレンジセミナーの様子



24時間テレビ募金活動
～For the Town ボランティア～

全体平均（肯定的回答率）

対象	教職員	生徒	保護者	地域
全体平均	97.4%	87.7%	79.4%	98.9%

区分別

区分	教職員	生徒	保護者	地域
郷	95.8%	75.5%	81.4%	100.0%
知	100.0%	87.8%	75.0%	100.0%
徳	98.3%	91.5%	86.0%	100.0%
体	91.7%	90.4%	69.8%	92.9%



学校評価HP

地道な積み重ねが、確かな力に ～10月の学力定着状況確認問題に向けて～

10月中旬に、1・2年生を対象とした「山口県学力定着状況確認問題」が行われます。本校では、この機会を日頃の学習の成果を確かめる場と考え、CBT（タブレット等を使って解答する形式）への対応も含め、学習に取り組んでいます。これまでの県や全国の学力調査の結果を見ると、本校では、特に数学に課題が見られる状況が続いています。一方で、2年生には、うれしい変化が見られています。昨年度4月の結果と比べ、数学の力が大きく伸び、国語についても少しずつ力をつけてきました。そして、今年度4月の結果からも、その伸びがしっかりとつながっていることが分かります。これは、朝の「阿武中タイム」、週1回の「ガリ勉学習タイム」、そして毎日の帰りの会でのアクティブリコールなど、短い時間であっても、日々の学習を積み重ねてきた成果だと思えます。勉強をしても、なかなか結果が出ないと感じることもあるかもしれませんが、毎日の「ちょっと頑張る」を続けていれば、いつの間にかできることが増えているものです。2年生のこれまでの伸びが、そのことを教えてくれているように思います。10月の本番まで、あともう少しです。これまでやってきたことを大切にしながら、分からないところを一つずつなくし、自信をもって本番を迎えてほしいと思います。一人ひとりの頑張り、10月の成果につながることを願っています。

CBTプレテスト
の様子（2年生）



2年生	R8 山口県 4月確認問題	R7 山口県10月 確認問題（中1時）	R7 山口県4月確 認問題（中1時）	1年生	R8 山口県 4月確認問題	R7 山口県10月 確認問題（小6時）	R7 4月全国学 調（小6時）
国語平均	77.0	70.8	58.3	国語平均	70.8	56.6	66
国語県平均	75.1	68.9	66.4	国語県平均	68.9	55.3	68
数学平均	49.0	47.2	62.1	数学平均	47.2	58.6	56
数学県平均	50.8	48.5	68.8	数学県平均	48.5	50.4	58
英語平均	39.7						
県平均	38.8						



子どもの声を真ん中に～三校合同学校運営協議会～

8月6日(木)、「阿武学園」初となる三校合同学校運営協議会を開催し、学校運営協議会委員、保護者、教職員などが一堂に会して、「阿武学園の未来」について考えました。

今回は、事前に実施した児童生徒へのアンケートをもとに、「どんな子どもに育ってほしいか」「地域と共に創るためにできること」をテーマに熟議を行いました。話し合いでは、「夢や目標に向かって努力できる」「自分の考えを伝えられる」「阿武町のよさを語れる」といった子どもの姿や、地域の行事、体験活動、ボランティアなどを通して、子どもと大人が一緒に活動することの大切さについて意見が交わされました。

参加者からは、「子どもの思いを出発点とした熟議がよかった」「三校合同だからこそ、様々な立場の意見を聞くことができた」「次は児童生徒も一緒に話したい」といった声が寄せられました。

これからも子どもたちの声を大切にしながら、学校・家庭・地域がつながり、「町の力となるひとづくり」に向けて取組を進めていきます。



地域と共に盛り上げる～日本海イカダ大会～

7月26日(日)、「なご夏まつり 日本海イカダ大会」に全校生徒で参加しました。大会に向けて、生徒たちはチーム名や旗を自分たちで考え、奈古の漁師さんや地域の皆さんに教えていただきながら、5艇のイカダをつくりました。

大会当日は、自分たちでつくったイカダに乗り、仲間と声を掛け合いながら鹿島湾を力いっぱいこぎました。思うように進まない場面でも、チームで力を合わせ、最後までゴールをめざす姿が見られました。また、応援や準備、片付けなど、それぞれの場面で生徒たちが役割を果たしました。

地域の方々と関わり、阿武町の海や地域行事の魅力を肌で感じるとともに、「自分たちも地域を盛り上げる一員である」ことを実感する貴重な機会となりました。こうした経験を、ふるさとへの愛着と誇りをもつ「あぶPRIDE」の育成につなげていきたいと思ひます。



フコの技に学ぶ～ものづくりマイスターとケーキづくり～

9月1日(火)、1年生の家庭科で「ものづくりの魅力講座」を実施し、ものづくりマイスターの大日田哲男先生を講師にお迎えして、スポンジケーキづくりに挑戦しました。

生徒たちは、先生の実演を参考にしながら、材料の扱い方や混ぜ方、仕上げ方など、一つひとつの工程を丁寧に進めました。専門的な技能や、よりよい仕上がりにするための工夫を直接教えていただき、普段の調理実習とはひと味違う本格的なものづくりを体験することができました。完成したケーキを前に、生徒たちからは笑顔がこぼれ、自分の手でつくり上げた喜びや達成感が感じられました。

今回の体験を通して、生徒たちはものづくりの楽しさや奥深さにふれるとともに、洋菓子づくりに携わる仕事への理解や関心を深めることができました。



行事予定

< 10月 主な行事 >

10/ 1(木) 1年乳幼児ふれあい体験
10/ 2(金) 保護者懇談会 スポーツマッチ
10/ 5(月) 保護者懇談会
10/ 7(水) 全校集会 前期終業式
10/ 8(月)～10/12(月) 秋季休業
10/12(月) **スポーツの日**
10/13(火) 後期始業式
10/14(水) 2年 10月確認問題 CBT
10/15(木) 1年 10月確認問題 CBT
校納金集金日

10/19(月) 文化祭会場準備
10/24(土) 文化祭
10/26(月) 振替週休日
10/27(火) 研究授業
10/28(水) 2年ヘルスサポート説明授業
3年ヘルスサポート説明授業
2年がん教育講演会
10/29(木) 専門委員会
全学年習熟度テスト
10/30(金) 学校運営協議会